

「業種をこえた複業化で過疎地を支える地域建設業」  
まち・ひと・しごと創生本部 石破 茂大臣の面会、事務局で事例報告会

過疎地において複業で地域を支える建設会社5社の取組みを石破大臣に報告しました。

この報告は、農水省の講堂で農林水産省と共催で開催した2月6日の「建設業と農林水産業の連携シンポジウム」をきっかけに、まち・ひと・しごと創生本部事務局から、過疎地域の雇用維持に努める地域建設会社の事例を詳しく知りたいとの要望をうけたものです。本部事務局と相談し、小規模な過疎地を支える企業4社を選び、介護事業へ展開している1社を追加しました。

農林水産業と建設業の連携の効果、複数の本業をもち過疎地の雇用の最後の砦として頑張る地域建設業の声をお伝えしました。

石破大臣には熱心に聞いていただき、さらに都市の急速な高齢化と地方の受け皿づくりの重要性をはじめ、数々のご示唆をいただきました。

これを励みに、建設トップランナー倶楽部は地方創生に一層尽力していきたいと思えます。

4月20日(月)

16時—17時 まち・ひと・しごと創生本部事務局で事例報告会

17時10分—17時50分:石破大臣との面会(石破大臣室)

18時—18時15分:農林水産事務次官 皆川良嗣様 面会

18時20分—18時50分:林野庁長官 今井 敏様 面会

お世話になった方々

◎内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局 新井次長、志知参事官、二神参事官補佐

○農林水産省大臣官房政策課 生産専門官 宮嶋専門官

○林野庁 森林整備部 計画課 施工企画調整室長 佐藤室長

報告者 建設トップランナー倶楽部

- ・飯古建設 社長 田仲寿夫 (島根県)
- ・佐久間建設工業 社長 佐久間源一郎 (福島県)
- ・幌村建設 副社長 幌村 佑規 (北海道)
- ・和仁農園 社長 和仁松男 (岐阜県)
- ・美保テクノス 社長 野津一成 (鳥取県)
- ・建設トップランナー倶楽部代表幹事 米田雅子 (慶應義塾大学)

報告資料:石破大臣説明資料(A3版6枚 ホームページに掲載予定 <http://www.kentop.org/>)